◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇日本学術会議ニュース・メール◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆

No.990　｜　2026 年 11 月 27 日

■■　トップニュース　□□

１.【開催案内】中部地区会議学術講演会

「ものづくりを支える先端研究の未来 －持続可能な社会を創る学術とイノベーション－」

２.【開催案内】公開シンポジウム

「婚姻平等とＳＯＧＩ差別禁止–学術会議の２つの見解から–」

３.【文部科学省科学技術・学術政策研究所】

「研究者を対象としたウェルビーイングと研究文化に関する

全国調査」へのご協力のお願い（受付は 12 月 24 日まで）

■----------

１.【開催案内】中部地区会議学術講演会

「ものづくりを支える先端研究の未来 －持続可能な社会を創る学術とイノベーション－」

----------■

【主催】日本学術会議中部地区会議

【共催】三重大学

【日時】令和８(2026)年 12 月 23 日（水）13：00～15:25

【場所】三重大学地域イノベーション研究開発拠点Ｃ棟　３階

地域イノベーションホール（三重県津市）

【開催方法】ハイブリッド開催

【参加費】無料

【事前申込み】要

以下の申込フォームからお申し込みください。（申込締切：12 月 16 日（水））

https://forms.cloud.microsoft/r/Re5wUEeKJs

【開催趣旨】

「ものづくりを支える先端研究の未来」をテーマに、産業の発展を直接的に支える技術から、将来の革新的なものづくりにつながる基礎・先端研究まで、幅広い研究分野の知見を共有する。科学とビジネスの近接が進む時代において、科学技術・学術研究と産業がいかに新たな知を生み出し、それがどのように産業や社会と結びついていくのかについて、具体的な先端研究の事例を通じて、その展望を議論する。

【プログラム】

https://www.scj.go.jp/ja/event/2026/407-1223.html

【問い合わせ先】

日本学術会議中部地区会議事務局（名古屋大学研究協力部研究企画課内）

TEL：052-789-2039

■----------

２．【開催案内】公開シンポジウム

「婚姻平等とＳＯＧＩ差別禁止–学術会議の２つの見解から–」

----------■

【主催】日本学術会議法学委員会、法学委員会・心理学・教育学委員会合同社会と教育における LGBTI の権利保障分科会

【日時】令和８(2026)年 12 月 13 日（日）14：00 ～ 17：00

【場所】オンライン開催（ZOOM 使用）

【参加費】無料

【事前申込み】要

以下のリンク先申込フォームより、お申し込みください。（申込締切　2026 年 12 月 10 日（木））

https://forms.gle/yuPETGRpkdpgx9VF6

【開催趣旨】

近年、性的マイノリティ（LGBTQ+）に関わる重要な司法判断が続いている。これを踏まえて、日本学術会議法学委員会社会と教育における LGBTI の権利保障分科会は、第 26 期に２つの見解を公表した。「婚姻の平等実現に向けた民法改正への提案―相次ぐ違憲判決をふまえて―」（2026 年６月５日）と「性的マイノリティの権利保障をめざして（III）―司法判断の進展をふまえて―」（2026 年６月 11 日）である。

本シンポジウムでは、これら２つの見解を紹介し、理論と比較、当事者の意見を交えて今後の課題を展望するための討論を行いたい。

【プログラム】https://www.scj.go.jp/ja/event/2026/3-s-1213.html

【問い合わせ先】メールアドレス：第一部担当（学術会議） <ichibu-scj(a)cao.go.jp>

※(a)を@にしてお送りください。

※メール件名に「公開シンポジウム「婚姻平等とＳＯＧＩ差別禁止––学術会議の２つの見解から」」をご記載ください。

■----------

３．【文部科学省科学技術・学術政策研究所】

「研究者を対象としたウェルビーイングと研究文化に関する

全国調査」へのご協力のお願い（受付は 12 月 24 日まで）

----------■

文部科学省科学技術・学術政策研究所（NISTEP）では、研究者を対象としたウェルビーイングと研究文化に関する全国調査を実施しています。研究に携わる皆様が、研究という営みの中で何を感じ、どのように研究と人生に向き合っておられるのかを、分野や国籍を問わず、全国規模でお伺いする調査です。お一人おひとりのお声を、研究環境・研究評価・支援体制の在り方を考えるための確かなエビデンスとしてまいります。

日本学術会議の会員・連携会員の皆様にも、ご回答いただけましたら幸いです。協力学術研究団体の皆様には、構成員の皆様へのご案内にご協力いただけましたら、大変ありがたく存じます。

▼詳細・ご回答はこちらから（科学技術・学術政策研究所ウェブサイト）

https://www.nistep.go.jp/wellbeing-research-culture-survey

【対象】日本国内の大学・公的研究機関・企業等で研究活動に従事されている方と、独立して活動されている研究者の方です。いずれも 18 歳以上で、大学院生の方を含みます。日本国籍をお持ちでない方も、ご参加いただけます。

【方法】無記名のウェブ調査で、所要時間は約 25 分です。ご参加は任意です。

【受付期間】令和 8 (2026)年 11 月 24 日（火）10:00 から 12 月 24 日（木）23:59 まで

【ご回答の取扱い】お名前やメールアドレスなど、どなたのご回答かが分かる情報は伺いません。ご回答を個人や所属機関が分かる形で公表することも、ご所属の機関に伝えることもありません。調査の実施にあたっては、当研究所の研究倫理審査委員会の承認を得ています。

【結果の公表】令和 9 (2027)年 3 月を目途に、分野やキャリアステージごとの結果も含めて公表します。なお、本調査は、個々の機関を順位づけたり、序列をつけたりするためのものではありません。

【英語でのご回答】英語の案内ページと回答フォームもご用意しています。

英語でのご回答を希望される方は、次のページからお進みください。

For researchers who prefer to respond in English:

https://www.nistep.go.jp/en/wellbeing-research-culture-survey

【構成員の皆様へのご案内について】

上記の案内ページの「周知にご協力くださる皆様へ」に、そのままお使いいただけるご案内の文をご用意しています。

英語の文は、英語の案内ページの「For those helping to publicise the survey」にあります。

ご案内の際は、ご参加が任意であることを添えていただけますと幸いです。

【問い合わせ先】

科学技術・学術政策研究所

ウェルビーイング・研究文化チーム（研究調査窓口）

E-mail：wellbeing_research_culture(a)nistep.go.jp

※(a)を@にしてお送りください。

受付時間：平日 10:00 から 18:00（年末年始を除きます）

****

日本学術会議公式X

https://x.com/scj_info

日本学術会議 YouTube チャンネル

https://www.youtube.com/channel/UCV49_ycWmnfhNV2jgePY4Cw

****

==========

日本学術会議ニュース・メールは、日本学術会議会員・連携会員、日本学術会議協力学術研究団体へ配信しております。転載自由ですので、関係団体の学術誌等への転載や関係団体の構成員への転送等をしていただき、より多くの方にお読みいただけるようにお取り計らいください。

過去のニュース・メールは、日本学術会議ウェブサイトに掲載しております。

https://www.scj.go.jp/ja/other/news/index.html

【本メールに関する問い合わせ】

本メールは、配信専用のアドレスで配信されており返信できません。

本メールに関する問い合わせは、日本学術会議ウェブサイトにお問い合わせ S フォームがありますので、そちらからお願いいたします。

==========

発行：日本学術会議事務局　https://www.scj.go.jp/

〒106-8555 東京都港区六本木 7-22-34